

九州ろうきん



NPOサポーターズ

NPO

自動寄付システム

NPOサポーターズのご案内

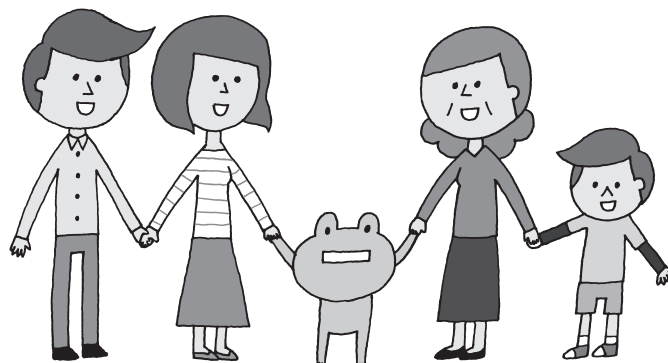
「NPO自動寄付システム」は福祉・環境・文化などさまざまな分野でボランティア活動を展開しているNPOと市民・勤労者をつなぐ新しい社会貢献のカタチです。本誌に紹介する「紹介NPO」の中から、あなたが応援したいNPOをお選びください。お選びいただいたNPOへ毎月100円からの口座振替により寄付を行います。気軽に始められる寄付を通した新しいボランティア活動に、ぜひ、ご参加ください。



宮崎県の紹介NPO

認定特定非営利活動法人 ホームホスピス宮崎		メッセージ
〒880-0913 宮崎県宮崎市恒久2丁目19-6		ホームホスピス宮崎は、皆さまのご支援をホームホスピスや暮らしの保健室の運営、ボランティア活動に利用させていただき、事業の充実を図っております。 平成27年3月1日付(宮崎シレイ20190-1599)認定NPO法人に認定されました。 認定NPO法人となったことで、年間3,000円以上寄附をしていただいた方は、優遇税制の適応を受けることができるようになりました。 ご支援のほど、よろしくお願い致します。
設立時期：2000年4月 代表者：市原 美穂 会員数：63名 事務局責任者：一 年間予算：321万円 電話：0985-53-6056 ボランティア：有 FAX：0985-53-6054 ニュースレター：年2回発行 		

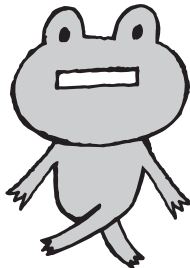
特定非営利活動法人 アジア砒素ネットワーク		メッセージ
〒880-0014 宮崎県宮崎市鶴島2丁目9-6 みやざきNPOハウス208号室		持病を持つ人が新型コロナウイルスに感染すると重症化や死亡のリスクが高いことは日本でも報告されています。私たちは高血圧、糖尿病、慢性呼吸器疾患、慢性砒素中毒症などの慢性疾患を持つすべての人が経済的な負担を負わずに医療サービスを受けられる社会を目指し、バングラデシュ政府の保健・医療機関を支援する活動をしています。コロナ禍において私たちの支援地域でも日本と同様に医療サービスの一部の中断を余儀なくされましたが、様々な工夫をしながら安心して医療が受けられるよう支援してきました。これまでに約5万人の慢性疾患を抱える患者を、公的医療サービスに結びつけることができ、現在は新しい地域で活動を始めています。その7割近くが医療にかかることができなかった農村部の女性たちです。ご支援のほどよろしくお願いします
設立時期：1994年4月	会員数：156名	
代表者：横田 漠	年間予算：3,652万円	
事務局責任者：横田 漠	ボランティア：有	
電話：0985-20-2201	ニュースレター：年3回発行	
FAX：0985-20-2286		
ホームページ http://www.asia-arsenic.jp/ メールアドレス webmaster@asia-arsenic.net		
事業内容	宮崎県高千穂町の旧土呂久鉦山周辺に多発した慢性砒素中毒症の患者を支援したメンバーが、その経験をアジアの砒素汚染克服に活かすために設立したNPO法人です。私達は、「安全な水を飲みたい、健康な暮らしを送りたい」というアジアの人々の願いをかなえることを目標にし、バングラデシュを中心に活動しています。・安全な水の持続的供給のための技術移転事業、非感染性疾患対策（予防、病院内相談室の設置・強化）・地下水灌漑に依存しない持続的農業の推進、母子および妊産婦の栄養と健康改善に関する事業	

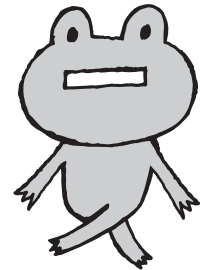


特定非営利活動法人 宮崎文化本舗		メッセージ
〒880-0014 宮崎県宮崎市鶴島2丁目9番6号 NPOハウス101		宮崎文化本舗は文化事業の開催等を通して、宮崎県民の生活文化・芸術に対する意識の向上と定着を図ると共に、県内のボランティア団体のネットワークを構築し、明るく豊かで楽しい社会生活を実現することを目的とする団体です。 宮崎キネマ館やみやざきアートセンターの運営を通じて、様々な文化事業を県民の皆様に提供し、芸術作品に触れてもらうことで豊かに楽しく過ごしていただけるよう努めてまいります。 また、地域活動や文化活動を行う市民活動団体の支援や事務局代行等により市民プロデューサーを育てる団体です。私どもの趣旨にご賛同の上、ご理解とご協力を賜りますと共に、ご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。
設立時期：2000年10月		
代表者：石田 達也	会員数：1,676名	
事務局責任者：壹岐 公晴	年間予算：26,900万円	
電話：0985-60-3911	ボランティア：有	
FAX：0985-89-4979	ニュースレター：年6回発行	
ホームページ http://www.bunkahonpo.or.jp/ メールアドレス bunka_info@bunkahonpo.or.jp		
事業内容	●宮崎キネマ館運営事業●みやざきアートセンター指定管理●宮崎市民活動センター指定管理●宮崎市自然休養村センター指定管理●みやざきNPO・協働支援センター委託事業●宮崎県環境情報センター受託事業●道守みやざき会議事務局●みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会事務局 他	

宮崎21高齢者福祉研究会		メッセージ
〒880-0014 宮崎県宮崎市鶴島2丁目9番6号 みやざきNPOハウス204号		「健康と生きがいづくり」をテーマとして、介護予防、認知症予防等のリーダー（サポーター養成）講座を積極的に開催してきました。 地域福祉活動がますます重要になる中、高齢者はもとより子供たちに対しても支援活動に努めてまいります。
設立時期：1991年3月		
代表者：濱門 康三郎	会員数：25名	
事務局責任者：澤田 孝子	年間予算：234万円	
電話：0985-25-0817	ボランティア：有	
FAX：0985-25-0818	ニュースレター：－	
ホームページ －		メールアドレス －
事業内容	●委託事業「木城町介護予防事業」平成16年～現在●地域福祉活動「レクリエーションによる、健康講座の開催」	
	●リーダー養成事業「ボランティア、レクリエーションサポーター、認知症サポーター」●発達障がい（児・者）支援事業●食育●完全無農薬野菜づくり、土づくり●相談窓口	

のべおか天下一市民交流機構		メッセージ
〒882-0813 宮崎県延岡市東本小路131番地5		「のべおか天下一薪能」の開催及び、能楽に関する事業を通じて、市民協働によるまちづくりを強く意識して活動しています。市民のできる事は自ら実践する事を心がけ、そこに住む市民の為の地域のあり方を模索しています。これからも、自らの団体の事業・活動に限らず、地域づくりとなる活動には積極的に参画・関与しながら、故郷・延岡に対する愛着と誇りをもてる様な地域社会の構築に貢献したいと思っています。
設立時期：2001年4月 代表者：松下 宏 事務局責任者：大崎 光芳 電話：0982-33-0248 FAX：0982-32-6151		
会員数：60名 年間予算：1,800万円 ボランティア：有 ニュースレター：月1回発行		
ホームページ http://www.nobeoka-tengaichi.jp メールアドレス tengaichi@dolphin.ocn.ne.jp		
事業内容	●「のべおか天下一薪能」の開催(第1回1997年・毎年10月) 旧延岡藩内藤家旧蔵で、天下一の称号を持つ能面作家の能面を使用して、地元延岡の名所である城山公園に、市民ボランティアの手で能舞台を組み、薪能を行う。	
	●こども能プログラム(年間) 地元延岡の子供たちを対象にした、謡の稽古や、京都での稽古等のプログラム。又、のべおか天下一薪能の子方としても出演がある。	
	●内藤家伝来の能面展・西日本能面作家展の開催支援(毎年9～10月)	
	●誰にでもわかる「能楽鑑賞講座」の実施(年2、3回)	

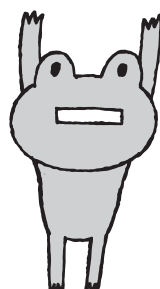
特定非営利活動法人 宮崎県ボランティア協会		メッセージ
〒880-0007 宮崎県		今年は新型コロナウイルスへの不安がおさまり、「ふれあいの旅」実行委員会が3年ぶりに動き始めています。障害を持つ方からの問い合わせが毎年ありながら、スタッフに活力が戻ってきませんでした。今から旅行計画を立て、宿泊先を決め、参加者募集のための広報活動、ボランティア募集等といった大変な毎日が戻ってきます。障害を持つ方々が中心となった実行委員会です。「まずは動くことが大切なボランティア活動、できるかどうかは動いてみてから決めましょう」といった具合のスタートです。元気を取り戻しましょう。 
設立時期：1981年4月 代表者：辻 利則 事務局責任者：永山 由美好 電話：0985-29-2949 FAX：0985-29-2949		
会員数：71名 年間予算：150万円 ボランティア：有 ニュースレター：3ヶ月1回発行		
ホームページ http://mkv.e-region.info メールアドレス miyakenvora@kind.ocn.ne.jp		
事業内容	1. NPO ボランティアの広報・啓発事業 ①ボランティア情報紙『ふれあい』の発行 ②ホームページによる広報・啓発	
	2. 「ふれあい」協働事業 ①「ふれあいの旅」の実施 ②見守り支援システムの推進事業（ピーすけカードなど） ③ふれあいアート交流事業 ④災害への支援活動「私たちにできるふれあい支援活動」	
	3. NPO・企業・行政・大学等との協働事業 ①NPO法人みやざき教育支援協議会との協働事業 ②宮崎公立大学ネットワーク研究室との協働事業 ③障害者差別解消法への取り組み	
	4. リサイクル活動の推進事業 使用済み切手整理「サロン」（毎月第3金曜日）の実施	
	5. その他 生活に根ざしたボランティア活動、交流・研修事業、ボランティア・NPO 育成支援事業	



子どもの森		メッセージ
〒889-0604 宮崎県東臼杵郡門川町大字川内字イカダ場3412番地1		ずっとずっと昔からのご先祖様たちのおかげで、現在私たちは本当に便利な物に囲まれ、豊かな暮らしに恵まれています。毎日のように新しい便利な物が開発され、感心するばかりです。 ただ、その裏側には便利な人間社会の犠牲となった自然が存在しています。地球温暖化、街に下りてくる動物たち、動植物の絶滅、酸性雨、食糧・水不足…。最近の自然環境の異変は、もう誰でも身近に感じるすることができます。 私たちの子孫が、これからもずっと永遠にこの地球で幸せに暮らしていくためには、自然破壊をくい止め、自然環境を回復させていかなければなりません。そのために私たちができること…それは無駄をなくすこと、そして壊された緑をもとに戻していくことだと思います。緑が増える、それだけでいろいろな面での好循環が期待できるのではないのでしょうか。緑を増やすシステム、ビジネス、金銭的な余裕もない今、森林ボランティアの活動や、環境学習の開催はとても重要だと思います。
設立時期：2003年7月	会員数：19名	
代表者：横山 謙一	年間予算：300万円（2023年度）	
事務局責任者：横山 純子	ボランティア：有	
電話：0982-63-0009	ニュースレター：年1回発行	
FAX：－	（子どもの森通信）	
ホームページ https://www.kodomonomori.info メールアドレス info20@kodomonomori.info		
事業内容	子どもたちに良質の森（環境）を残すために、自然環境が悪化している現在において、自分たちでできる環境を保全することの大切さを理解し、興味を持ってもらうために環境啓発の活動を実践しています。自然環境の源である森をつくり守るために広葉樹を植樹して下草刈り等の育林作業や、将来環境の守り手となる次の世代に対して森林や河川等を活用しての体験型環境学習を開催して、環境問題に取り組む活動を行っています。	
	(1) 農林漁業などの産業体験や里山等の自然体験交流事業	
	(2) 中山間の荒廃した里山の環境保全再生事業	
	(3) 地域の自然環境などを理解してもらうための啓発活動及び情報収集	
	(4) 市民活動の活性化に関わる企画、コーディネート事業	
	(5) 活動の情報発信・啓発のための事業	
	(6) その他目的を達成するために必要な事業	

NPO法人 アースウォーカーズ		メッセージ
〒889-1602 宮崎県宮崎市清武町今泉丙2178		あたたかいご支援本当にありがとうございます。 2011年に福島の子どものための支援をスタートし、九州労金さんを通じて多くのご支援をいただきました。 みなさんのご支援で多くの子どもの笑顔が広がる活動ができました。福島の支援を継続したり、各地で起きる被災地の支援に駆けつけたりする上で、みなさんの支援が大きな力となります。災害から月日が流れるとともに、寄付や支援が少しずつ減少する中、ひきつづき1人でも多くの方々のご支援をお願いしたいと思います。よろしく願います。
設立時期：2006年5月		
代表者：小玉 直也	会員数：約350名	
事務局責任者：辻盛 秀美	年間予算：1,310万円	
電話：0985-85-6555	ボランティア：有	
FAX：0985-85-5545	ニュースレター：年1回発行	
ホームページ https://earthwalkers.jp/ メールアドレス info@earthwalkers.jp		
事業内容	東日本大震災の被災地支援および、その後の熊本地震や西日本豪雨水害などへの支援。	
	特に東京電力福島第一原子力発電所の事故後に外遊びを制限している福島の子どものための保養として、未就学児を宮崎に招待する「福島の子どものために宮崎に来んねキャンプ」や毎月山形県米沢市に日帰りでリフレッシュプロジェクトを企画。また中高生をドイツやオーストラリアに派遣し自らの震災体験を英語でスピーチをしたり、再生可能エネルギーを学ぶ企画など、年間200人を超える子どものための支援を継続中。トルコ地震被災地支援やウクライナ難民キャンプ施設の方々へおにぎりを作って届ける「おにぎりプロジェクト」、ウクライナの小中学校、高校へ文房具と絵手紙を届けたり、医療支援、食糧支援を行っている。	

NPO法人 学校支援のべおかはげまし隊		メッセージ
〒882-0813 宮崎県延岡市東本小路131-5		ボランティアさんの高齢化が課題です。 学校のニーズも高まっており、新規ボランティアさんの獲得が急務です。 また、ボランティアさん方に教科書や問題集を揃えたり、ほんのわずかですが交通費の補助をしているため、経済的に支援してくださる団体、個人も常時募集中です。 よろしくお願い致します。
設立時期：2012年8月		
代表者：渡井 俊行	会員数：37名	
事務局責任者：石川 喜美子	年間予算：800万円	
電話：0982-29-3786	ボランティア：有	
FAX：0982-29-3739	ニュースレター：年3回発行	
ホームページ -		
メールアドレス nobeoka-hagemashitai@blue.plala.or.jp		
事業内容	延岡市内12の中学校、5つの小学校に学習支援ボランティア(授業が主)を派遣している。	
	当初は理数のみの支援であったが、昨年度より学校のニーズに応じて対象を全教科に広げた。	

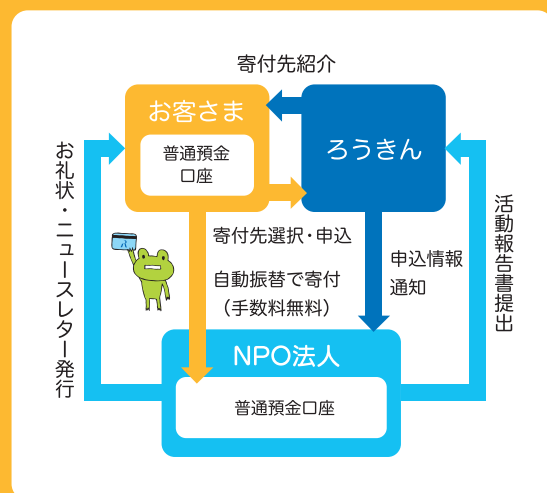


NPO法人 宮崎もやいの会		メッセージ
〒880-0813 宮崎県宮崎市丸島町4-3 第6シャトーモリオカ203		精神障がい者の自立と社会参加を支援するとともに、障がいを持つ人々に対する地域社会の理解と協力を得ること、また、障がい者と健常者が共に支え合って働き生きていく社会を目指すことを目的に設立された団体です。同じ仲間同士で理解と共感を踏まえてピアサポートし、当事者に一番適した支援を可能にします。また、ピアサポートを推進するためのサポーター養成に重点を置いた活動を続けていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。
設立時期：2006年4月		
代表者：小林 順一	会員数：10名	
事務局責任者：小林 順一	年間予算：646万円	
電話：0985-71-0036	ボランティア：有	
FAX：0985-71-0036	ニュースレター：年3回発行	
ホームページ http://www.m-moyai.com		
メールアドレス m-moyai@kag.bbiq.jp		
事業内容	NPO法人宮崎もやいの会として、宮崎市より地域活動支援センターを委託されて、週6日開所しています。日中の活動によってステップアップ、スキルアップを目指して次のステージにつながる支援を実施しています。	

特定非営利活動法人 どんぐり1000年の森をつくる会		メッセージ
〒889-1801 宮崎県都城市山之口町富吉2985番地26		当会は、未来を生きる子どもたちに良い環境を引き継ぐために、植樹を中心とした環境保全活動をしています。この活動は、1000年という長い年月での風土づくりを目指しており、ずっと後世に引き継いでいくことを目標としています。 「どんぐり株主」への還元は、木を植えることで発生する、きれいな空気と水、そして、未来の子どもたちの笑顔です。身近に気軽に始められる環境保全に、ぜひ、ご協力ください。
設立時期：2008年4月		
代表者：平原 洋和	会員数：127名	
事務局責任者：徳永 貢	年間予算：700万円	
電話：0986-57-5228	ボランティア：有	
FAX：0986-57-5228	ニュースレター：年1回発行	
ホームページ http://www.donguri1000nen.jp メールアドレス info@donguri1000nen.jp		
事業内容	どんぐり1000年の森をつくる会は、宮崎県を流れる1級河川大淀川の水質浄化、都城圏域の豊かな風土をつくるために、この地域の自然植生である「どんぐり」(広葉樹の総称)を拾い、それを育てて山に植える活動を平成8年より続けている団体です。山に植える木には、1株500円で協力していただく「どんぐり株主」がいます。株主の協力で、毎年約8,000本の広葉樹の植樹を行っております。 また、平成22年度に市街地に近い場所に「どんぐり村～こども自然塾」(3ha)を整備しています。子どもたちが身近に森遊びができる空間として、森の図書館や木の遊具、ツリーハウス等を整備し、一般に無料で開放しています。	

NPOサポーターズ

お客さまが応援するNPO法人へ、お客さまの普通預金口座から指定日(20日もしくは25日)に自動振替で寄付する制度です。1回の寄付額は100円以上(100円単位)で、寄付先は市民への情報公開性や事業の社会性、会計の安定性等を基準にろうきんが選定した「紹介NPO」の中からご選択いただきます。



九州各県の「紹介NPO」およびろうきんの社会貢献活動については、ホームページをご参照ください。

つかえるろうきん みんなのろうきん

九州ろうきん

<https://kyusyu-rokin.com/>

九州ろうきん

検索



九州労働金庫 事業部 福祉金融推進課

〒810-8509 福岡県福岡市中央区大手門3-3-3

☎092-714-7017